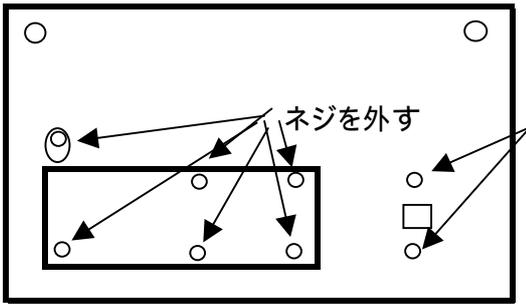
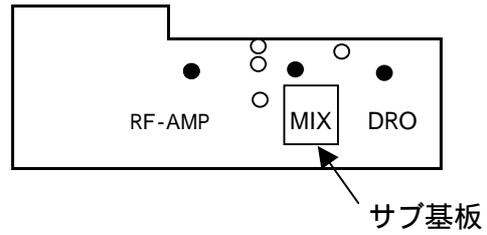


10GHz受信モジュールの使用方法

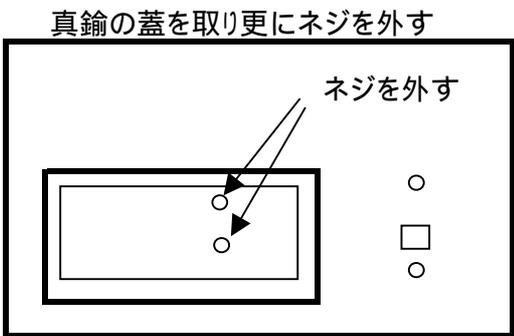


ネジを外す



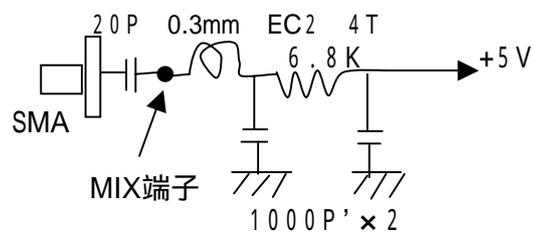
サブ基板

IF (1200MHz) 取り出し回路

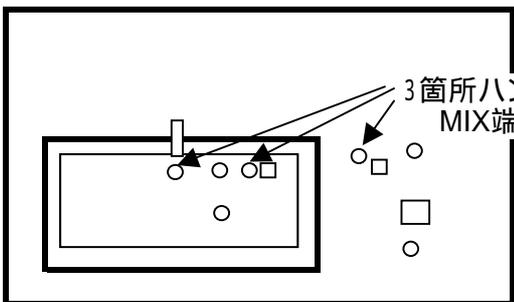


真鍮の蓋を取り更にネジを外す

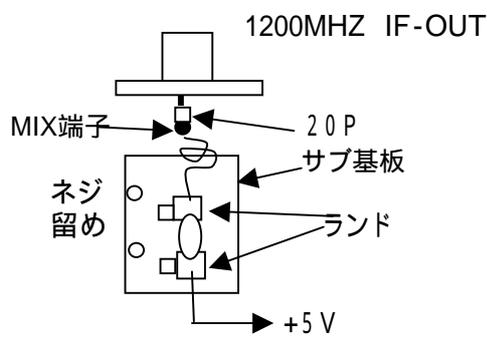
ネジを外す



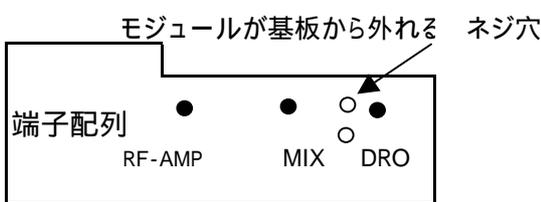
1200MHz IF-OUT



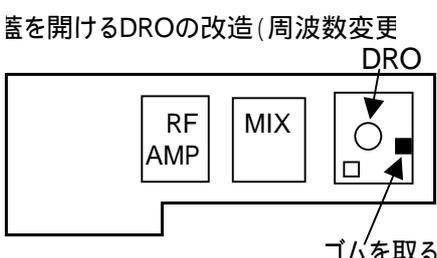
3箇所ハンダを外す
MIX端子は注意



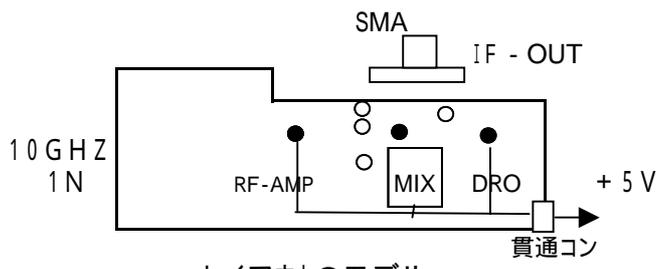
注意: MIXダイオードは静電気・サージ電圧等に弱くすぐ昇天するのでハンダコテの電源を抜いてハンダ付けしてください。MIX端子をアースに落とすと昇天する場合がありますので十分注意してください。



モジュールが基板から外れる



蓋をして4角を軽くネジ止めする
上記のネジ穴にウンターのプロープを入れ周波数が11.5GHz付近が出ることを確認する。



レイアウトのモデル
SMAコネクタは2穴をモジュールのネジ穴を利用してラグ版をハンダ付けして固定した。

調整: 10.24GHz受信を1280MHzにする場合DROを上記の数字を+すると11.52GHzとなります、DROの周波数調整ネジで周波数を合わせれば完成です。

RF-AMPがあるので感度は最高です
10GHz-1Nにフランジを付ければアンテナに接続できます。